



吉井中学校通信

～高い志を持ち、心豊かでたくましい生徒の育成～

うきは市立吉井中学校
最終号
令和8年3月23日 発行
文責 校長 金子 敬尋

第60回卒業証書授与式 ～ 全校生徒でつくった卒業式 ～



吉井中学校第60回卒業証書授与式が3月13日(金)に行われました。本年度は、うきは市教育委員会、学校評議員の皆様、PTA役員の皆様のご来賓と卒業生の保護者の皆様、そして久しぶりに在校生(2年生)も式に参加し、その中で152名の卒業生がこの吉井中学校を巣立っていきました。卒業生は、担任の先生の呼名に対して堂々の返事、生徒会長の林千尋さんの卒業生答辞、合唱「3月9日」で、式に参加している私たちに大変大きな感動を与えてくれました。特に卒業生の合唱は、その迫力と美しいハーモニー、そして何より3年間の中学校生活への思いを込めた歌声に、聴いている私たちの心が大きく揺さぶられるものでした。

学校行事や生徒会活動、部活動、日常の学校生活など、吉井中学校での3年間を本当に全うしたことの集大成の表れであったと思います。温かく心のこもった卒業式でした。また、2年生の中村遙士朗さんの在校生送辞と式の中で数年ぶりに歌う在校生の合唱「糸」は、卒業生へのお祝いと感謝の気持ちがしっかりと伝わるものでした。1・2年生は、この卒業式のために前日から体育館や3年生の教室、校舎や校舎周辺をとともきれいにし準備を行いました。「3年生のためにがんばろう」「卒業式を成功させよう」その思いが、準備をしている中でしっかりと伝わってきました。きっと3年生の子たちもその気持ちは理解してくれています。まさに全校生徒でつくりあげ成功させた卒業式でした。この日、卒業証書を手にした卒業生のこれからの未来が実りあるものとなることを祈念しています。

令和7年度修了式 ～ 新しい学年へ ～

明日3月24日(火)は令和7年度吉井中学校修了式です。1・2年生は修了証を受け取り、今の学年を終えることとなります。通知表の成績も気になると思いますが、それもあわせて、担任の先生が一生懸命書いた子どもたちへの所見を読みながら今年度一年間をよく振り返り、自分ができたことやがんばったこと、あるいは課題、それらのことをしっかりと思い返してほしいと思います。そして振り返ったことを次年度に生かし、自分自身の成長につなげてほしいと思っています。春休みも始まりますが、新学年へのいい充電期間にして4月7日(火)の始業式を迎えてほしいものです。くれぐれもケガや事故にあわないように気をつけて過ごしてほしいとも思っています。心身ともに健康な生活を送り、新学期また子どもたちが元気に登校し、新しい学年のいいスタートが切れることを願っています。

生徒総会 ～ 互いの心を思いやり、成長できる集団へ ～

3月18日(水)に生徒総会が行われました。その中で、今年度の総括や次年度の生徒会スローガン、活動方針等が提案され承認を得て、次年度に向けての生徒会活動をスタートさせました。令和8年度の生徒会スローガンは、**飛躍 ～ 互いの心を思いやり、成長できる集団へ ～**に決まりました。このスローガンは、学校行事や日常の学習で互いに高めあい集団として成長していくこと、昨日の自分より少しでもこれから成長していくこと、そして最終的には相手の心を思いやる集団となっていくことを目指してつくられました。スローガンに込められた思いを大切にし、次年度もさらに成長する吉井中学校を見せてほしいと思っています。また、この生徒総会に向けて、多くの時間と労力を費やしてきた生徒会執行部のメンバーに感謝をしたいと思います。大変お疲れさまでした。吉井中学校のためにありがとうございました！



一年間大変お世話になりました

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただいていることに対し、大変感謝しております。日常生活や教育活動がほぼ通常に戻り、この一年、子どもたちは本当によくがんばってくれたと思っています。そのがんばりを支え、見守り、応援していただいた保護者の皆様の存在は大変大きなものだったと思っています。明るく素直に育った子どもたちが全力で目の前のことに挑戦し、それを保護者や地域の皆様が温かく見守っていただいていることで、今の吉井中学校の姿があると思っています。今後も子どもたちの成長のために、職員一同しっかりとがんばっていきたくと思っています。本年度同様、次年度も保護者の皆様の温かいご支援、どうぞよろしくお願いたします。一年間ありがとうございました。